

近畿建設リサイクル表彰	会 長 賞
受 賞 者	株式会社 尾花組
所 在 地	和歌山県 田辺市
受賞テーマ	木質チップの地域特性を考慮した用途拡大による利用量増加への取り組み

【取組概要】

平成21年度から伐木材や除根材といった自然木に特化して受入を行っており、枝葉・除根材を自社施設でチップに破碎後にマルチング材・濾過フィルターとしての利用を検討し、実用化しました。マルチング材の製造にあたっては、和歌山工業高等専門学校と連携し、研究開発を行っています。

①マルチング材の開発

工事現場で発生した枝葉・除根材を自社施設でチップに破碎後、発生現場に搬入し、マルチング材として工事用道路周辺の残存する平場、斜面の被覆を行う事により、道路際での雑草の繁茂抑制、粉塵飛散の抑制、降雨時の表面土砂の洗掘・流出を防止しています。

耐久性を兼ね備え除草などにかかる維持管理を省力化することができ、さらにカーブの多い箇所では視界の確保にも貢献しているほか、公園内舗装にも利用されており、自然景観との調和を図っています。

開発にあたっては和歌山工業高等専門学校と協働し、特にコストダウンの工夫を尾花組で検討し製品化しました。

【評価】

リサイクルが難しい伐木材・除根材の利用用途拡大を推進するにあたって、産学連携に取組み、製品を実用化させたことが特に優れた取り組みとして評価できる。



施行状況



施工実験の様子